



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



串良 集団生活を体験

7月11日から14日にかけて、串良地域の小中学生35人が参加して「串良ふるさと学寮」が行われました。これは、異年齢による生活体験を通して、自主性・協調性・忍耐力を培おうと行われたもの。子どもたちは、串良公民館に宿泊して登校し、食事や洗濯など身の回りのことを自分たちで行ったほか、史跡めぐりやふるさとの文化財学習も行いました。



鹿屋 海を舞台に「マリンフェスタ2012inかのや」を開催

7月15日、高須・浜田海岸で「マリンフェスタ2012inかのや」が開催されました。当日は、優雅なフラダンスショーで開幕。参加者は、夏の日差しが照りつけるなか、ビーチサッカーやバナナボート、ウインドサーフィンなどのマリンスポーツを体験。また、幼児を対象にした砂浜での宝探しゲームや、ブレスストップゲームなど、海を舞台にした様々なイベントが行われ、参加者は、夏の海を満喫していました。

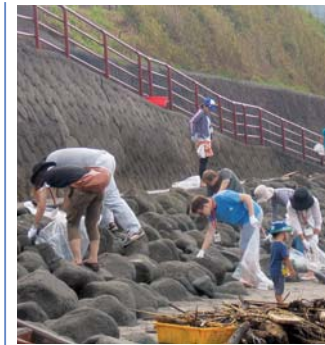


本格的な夏を迎え各地で清掃作業



グリーンヒルの高枝を剪定

7月11日、串良町のグリーンヒル市営住宅で、鹿屋電工会4社10人による高木伐採のボランティア作業が行われました。当日は、高所作業車やチェーンソーなどを使用して、高枝を約4時間かけて伐採しました。



錦江湾 クリーンアップ作戦

7月14日・15日、高須・浜田海岸など市内の海岸で「錦江湾クリーンアップ作戦」が行われました。当日は、周辺町内会と市内5団体などから約350人が参加。海岸に漂着するごみなど約2トンを回収しました。



第29回 肝属川クリーン作戦

7月15日、肝属川流域で「第29回肝属川クリーン作戦」が行われました。当日は、周辺の町内会や各種団体など86団体、約1,500人が参加。肝属川沿いに落ちていたごみを拾い、約2.5トンを回収しました。



市民いこいの森運動広場 高木を伐採

7月17日、西祓川町の市民いこいの森運動広場の多目的運動場で、鹿児島電気サービス鹿屋営業所の18人による高木伐採のボランティア作業が行われました。高所作業車を使用して、約2時間かけて高枝を伐採しました。



鹿屋 親子で世界に一つオリジナル作品を制作

7月16日、田崎地区学習センターで陶芸同好会協力のもと「親子陶芸教室」が行われました。この講座は、小学生の夏休みの自由研究の一助になるように行われたもので、10組の親子が参加。陶芸用の粘土に悪戦苦闘しつつも「でき上がりが楽しみ」とにっこりとした笑顔で、親子一緒に世界に一つのオリジナル作品の制作に汗を流していました。



自己記録更新を目指す～小学校水泳記録会～

7月24日、中央公園水泳プールで「第20回鹿屋市小学校水泳記録会」が開催されました。この記録会は、水泳の技能や記録の向上を図りながら豊かな人間性を育むことなどを目的に開催されるもので、市内小学校の5・6年生約550人が参加。児童は、同級生や保護者の声援を受けながら、自己記録の更新を目指して全力で泳いでいました。



ヒラメの稚魚を放流

7月13日、高須海水浴場で鹿児島水産高校の生徒が体長約10cmになるヒラメの稚魚約3,000尾を放流しました。これは、ヒラメの稚魚の育成から放流までを経験させる授業の一環。放流には、地元高須保育園の園児たち37人も参加。園児たちは高校生の教えのもと、「元気に大きく育ててね」と声をかけながら放流しました。



県民健康プラザで健康まつりを開催

7月8日、県健康増進センターで、「鹿屋市健康まつり」が行われました。このまつりは、同センターの利用促進や健康づくりのための支援を目的に開催されたもの。当日は、脳年齢や血管年齢の測定、みそ汁の塩分濃度測定など多くのイベントが行われ、訪れた2,222人の参加者は、健康の大切さを学んでいました。



鹿屋 古江小学校 最後のカヌー体験教室

7月5日、古江港近くの海岸で、学校再編により今年で最後となる古江小学校「海の子カヌー体験教室」が行われました。この教室は、古江の自然を知り、地元への愛郷心を持ってほしいとの思いから開催しているもの。3～6年生の児童25人は、プールで練習してきた成果を海でも十分に発揮し、楽しそうにカヌーを漕いでいました。



野里、平南分団が消防操法大会で優勝

7月1日・8日、田崎多目的運動広場駐車場で鹿屋市消防団操法大会が開催されました。この大会は、消防技術の向上を図るために行われるもので、消火における敏速・確実さを競うものです。ポンプ車の部は野里分団が、また、小型ポンプの部では平南分団が優勝。両分団は、8月上旬に行われた肝属支部消防操法大会に出場しました。